

2018 春 教育実践福島ラウンドテーブル(二次案内)

学び続ける教師コミュニティ

2018

受付開始

9:30 ~

2.11 (日・祝)

- 10:00 ~ 16:00 -

福島大学 L棟・S棟

学習指導要領が改訂され、先生方からは戸惑いや不安の声が聞かれます。その解決の糸口は、新たなことを理解し、自らの実践を多様な視点で省察するところにあるといわれます。

午前は「教員育成指標」について理解を深め、午後のラウンドテーブルでは、学校・地域・行政・大学関係者がテーブルを囲み実践報告を手がかりに語り、聴き合い、多面的多角的に対話をする中から、それぞれが新たな気付き、方策を見いだすことができそうです。

ラウンドテーブルは、教職大学院生報告の場であるとともに、県内外の教育関係者が実践上の成果だけでなく悩み等を交流できる場であり、「学び続ける教師コミュニティ」の場になっています。

10:00 ~ 10:15 主催者挨拶 朝賀 俊彦 (福島大学人間発達文化研究科長) (受付: L1 ロビー)

10:15 ~ 11:15 基調講演「教師力向上をめざす教員育成指標-そのねらいと課題-」



講師 牛渡 淳氏 (仙台白百合女子大学教授)

【経歴】前仙台白百合女子大学学長、前日本教育経営学会会長、東北アメリカ学会会長、中央教育審議会教員養成部会臨時委員、文科省「教職課程コアカリキュラムのあり方に関する検討会」委員

【講演概要】2015年12月の中教審答申では任命権者が「教員育成協議会」を設置すること、及び、教員育成協議会において、「教員育成指標」を作成することを提言した。これを受けて、教育公務員特例法が改正され、「指標」、「協議会」の設置と構成が明記された。本講演は、教師力向上に向けたこうした政策の背後にある考え方及びねらいとその実施上の課題について、国際的動向や中教審の議論等を紹介しながら明らかにしてみたい。

11:25 ~ 12:00 講話「福島県の育成指標と頑張る学校応援プランの取組」



講師 高橋 洋平氏 (福島県教育庁教育総務課長)

【経歴】2005年文部科学省入省、2013年カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、2016年より現職

*「育成指標」とは、4月に施行された改正教育公務員特例法において、教員の任命権者が定めることとされた「校長及び教員としての資質向上に関する指標」のことです。

*教員任命権者は、「育成指標」を踏まえて、校長及び教員の研修計画を立てることとされており、福島県でも県教委が福島大学等と協力しながら、「育成指標」の検討を続けています。講話では、出来立ての福島県版「育成指標」についての紹介もある予定です。

12:00 ~ 13:00 昼食 (各自でご準備ください。売店は14時まで営業していますが、大学食堂は休業です。)

13:00 ~ 16:00 「ラウンドテーブル」 (受付: S棟1Fロビー)

*報告をもとに聴き合い対話をします。3時間があっという間にすぎます。

16:30 ~ 18:00 懇親会 (受付: 人文棟2階大会議室、会費1,500円: 会場でお受けします。)

*どなたでも参加できます。自由なふんいきの中で意見を交換し、親交をふかめます。

大学構内の駐車場を無料でご利用いただけます。
駐車券を受付までお持ちください。
 当日は軽装でお出かけください。
 懇親会への多数のご参加をお待ちしております。
大雪特別警報(福島市)の時は中止いたします。

<お申し込み・お問い合わせ先>

福島大学人間発達文化学類支援室
 TEL 024-548-8101
 FAX 024-548-3181
 Mail: ningen@adb.fukushima-u.ac.jp

主催 福島大学人間発達文化研究科

後援 福島県教育委員会 福島県市町村教育委員会連絡協議会 福島県都市教育長協議会

福島県町村教育長協議会 福島県小学校長会 福島県中学校長会 福島県高等学校長協会

ラウンドテーブルによろこそ！



(写真) 2017 春ラウンドテーブルの様子

(2017 夏ラウンドテーブル・アンケートから)
 いろいろな立場の方とお話をさせていただくことで、世界が広がりました。せまくなりがちな自分の職種(支援学級)なのですが、児童理解の仕方、保護者の方への接し方等アドバイスをいただけたことはたいへんありがたかったです。

(特別支援学校教諭 40代)



福島大学公式
 マスコットキャラクター
 めばえちゃん

報告者募集！

笑顔になります。ほっこりします。明日につながります。

取り組んでいることや悩んでいることを、A4判1枚に項目を立てるだけで結構です。口頭で報告してください。もちろん、詳しい資料持参も、報告なしの参加も歓迎です。

(資料をお持ちいただく場合は、7部ご持参ください。)

2018 春 教育実践福島ラウンドテーブル 参加申込書

(A)氏名・ふりがな			
(B)所属・職名			
(C)所属分類			
(D)職業分類			
(E)地域分類			
(F)参加の仕方 (該当箇所に ○をつけてく ださい)	1日参加		
	午前のみ参加		
	午後のみ参加		
	懇親会参加		
(G)ミニレポート報告希望	()あり ()なし	()あり ()なし	
(H)連絡先メールアドレス			
(I)連絡先電話番号			

(記入分類例)

(C)所属：1 幼・保 2 小学校 3 中学校 4 高校 5 特支 6 大学 7 教育委員会 8 社会教育施設 9 病院・福祉施設 10 その他

(D)職業：1 教員(現職院生含む) 2 学校管理職 3 研究者 4 社会教育 5 障がい・福祉 6 病院・看護 7 行政職・指導主事 8 学部生 9 大学院生 10 その他

(E)地域：1 県北地区 2 県中地区 3 県南地区 4 会津地区 5 南会津地区 6 相双地区 7 いわき地区 8 福島県外

<参加申し込み>参加申込書に記入の上 FAX で送っていただくか、人間発達文化学類 WEB ページから申込書をダウンロードしてメール等で平成 30 年 1 月 26 日(金)までにお申し込みください。(当日受付可)